

会 議 次 第

日時 : 平成25年10月28日(月)16:00～

場所 : 広島県庁 北館2階 第1会議室

1 開会

2 報告事項

○平成25年度外部評価委員会スケジュール (p 2)

3 議題

(1)平成24年度の取組状況の評価取りまとめ (p 3～ 6 ・別紙①A3)

(2)次期経営計画 (別冊(A4)・別紙②A3)

4 その他

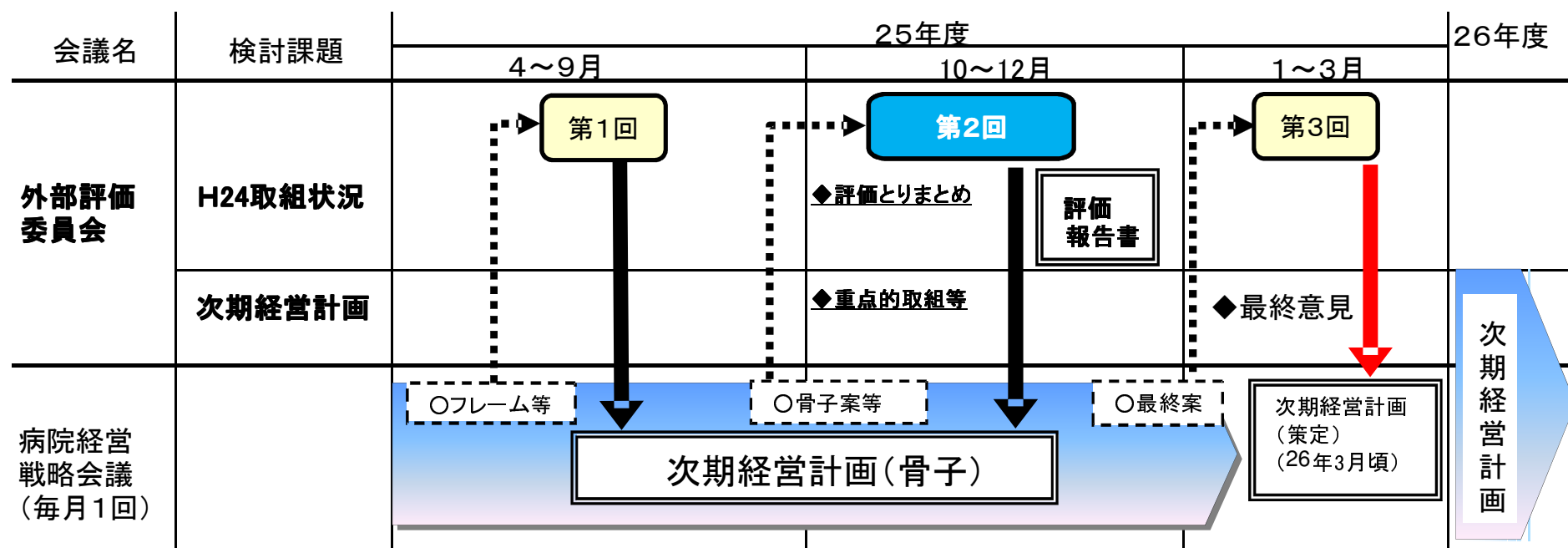
広島県病院経営外部評価委員会

【平成25年度 第2回】

平成25年10月28日(月)



2 平成25年度 外部評価委員会スケジュール



3(1) 平成24年度の取組状況 の評価取りまとめ

○評価表：別紙①A3

○評価書：p 4～6

『広島県病院事業経営計画(平成21年度～25年度)』の取組状況 に係る広島県病院経営外部評価委員会の評価報告書(案) 【平成24年度の評価】

平成25年 月 日
広島県病院経営外部評価委員会
委員長 谷田 一久

1 広島県病院経営外部評価委員会

広島県病院経営外部評価委員会は、「広島県病院事業経営計画(以下「経営計画」という。)」の取組状況に係る点検・評価等を行う外部組織として平成22年5月に設置され、今年度は4年目になります。本委員会は行政、医学教育、公立病院経営等に精通した各分野の専門家を委員として構成され、公正に、しかも専門的な観点から広島県病院事業を評価しようとするものです。

平成24年度の経営計画の取組状況について、今年度は2回(7月、10月)にかけて議論し、次のとおり取りまとめましたので、ここに報告いたします。

2 評価結果の総括

平成24年度は、平成23年度に実施した経営計画の中間見直し後の高い目標を達成するため、更に多くの取組を実施しており、県立2病院全体としての計画の達成状況は概ね順調であります。

広島病院は、救急車受入件数の大幅な増加をはじめ、機能強化した分野を中心に様々な成果をあげており、県立病院に期待されている医療機能を発揮しています。一般会計からの繰入金金を約15億円削減しつつ、5億円近い経常黒字を計上し、自治体病院として公共性と経済性をしっかり両立させていることを、高く評価しました。

安芸津病院は、地域の医療ニーズの分析等により病院の役割を明確にした上で、具体的な取組を始めています。経営改善の兆しも伺えることから、平成25年度の成果に期待したいところです。

病院事業全体の経常損益は繰入金削減にもかかわらず3億2,600万円余と、3年連続の黒字を達成しています。これは、中間見直しによる機能強化によって、政策医療の質を落とすことなく、より自立的な病院経営を目指して職員全員で取り組んだ成果であり、高く評価します。この成果を更なる向上につなげるためにも、県全体の医療の最適化を視野に入れ、マネジメントを強化し、課題に積極的に取り組み続けることを期待します。

3 評価結果

(1) 評価基準

経営計画に基づき、平成24年度に取り組んだ事項について、次の基準により評価を行いました。

評価基準		評価の考え方
評価	区分	
◎	計画どおり概ね順調である。	計画の達成に向けた、具体的成果がある。又は目標を達成した。
○	ほぼ順調である。	計画に対して具体的に取組んでおり、一定の成果が認められる。
△	やや遅れている。	計画に対する取組はあるものの、まだ成果に現れていない。取組が不十分。
×	かなり遅れている。	計画に対して取組が行われているとは言えない。消極的。

(2)各病院の評価結果

①-1 県立広島病院の評価

経営計画に係る取組状況については、平成24年度は12項目の取組のうち、『◎(計画どおり概ね順調である。)]と評価した項目は、昨年度より項目増加し、項目となりました。

救急やがん医療など県立病院に期待されている医療機能については、平成23年度の間見直しによりこれを強化するとともに、地域医療機関からの電子カルテ閲覧を可能とする「KBネット」の運用開始、出版による広報活動など、新たな取組にもチャレンジしています。

これらの様々な取組を通じて、目標指標11項目のうち8項目を達成するとともに、一般会計からの繰入金金を約15億円削減しつつ、5億円近い経常黒字を計上するなど、自治体病院として公共性と経済性をしっかり両立させていることを高く評価し、経営計画の総合的な進捗状況としては計画どおり概ね順調である(◎)と評価しました。

今後は、昨年度と同様、ほぼ順調である(○)と評価した、安芸津病院との連携をはじめ、マネジメントの強化による更なる取組を期待します。

なお、取組方針ごとの委員会評価意見は別紙「評価表」に記載のとおりです。

①-2 評価結果の内訳

ア 評価ごとの項目数

評価区分	H24	H23 (参考)
評価結果『◎』とした項目	項目	10項目
評価結果『○』とした項目	項目	2項目
評価結果『△』とした項目	0項目	0項目
評価結果『×』とした項目	0項目	0項目
合計	12項目	12項目

イ 取組方針ごとの評価

番号	取組方針	自己評価	委員会評価 ()はH23
1 政策医療機能			
1	救急機能の強化	◎	◎(◎)
2	周産期医療提供体制の強化	◎	◎(◎)
3	がん診療機能の強化	◎	◎(◎)
4	医療の安全と質の向上	◎	◎(◎)
2 医療人材の育成・派遣機能			
5	人材の確保・教育・派遣	◎	◎(○)
3 患者サービスの向上と経営の効率化			
6	患者サービスの向上	◎	◎(◎)
7	経営の 効率化	増収対策	◎(◎)
8		費用合理化対策	(◎)
9		経営機能の強化	◎(◎)
4 連携強化			
10	地域連携状況等	◎	◎(◎)
11	(2病院)協力状況	○	○(○)
5 決算、目標指標			
12	収支改善、目標指標	◎	◎(◎)
総合評価			◎(◎)

②-1 県立安芸津病院の評価

経営計画に係る取組状況については、平成24年度は10項目の取組のうち、『◎(計画どおり概ね順調である。)]』と評価した項目は、昨年度より項目増加し、項目となりました。

限られた人的資源の中で、救急の二次輪番空白日の対応や近隣病院への医師派遣などに取り組んでおり、また収支目標は一部を除き達成していないものの、改善の兆しも伺えることから、経営計画の総合的な進捗状況としては概ね順調である(○)と評価しました。

今後は、地域の医療ニーズの分析等によって再構築した役割を十分に発揮するため、円滑な在宅療養に向けての退院前訪問や医療講座などの取組に対する地域の高い評価を糧に、職員が丸となって取り組み、地域包括ケアの医療面における核としての役割を果たしていくことを期待します。

なお、取組方針ごとの委員会評価意見は別紙「評価表」に記載のとおりです。

②-2 評価結果の内訳

ア 評価ごとの項目数

評価区分	H24	H23 (参考)
評価結果『◎』とした項目	項目	1項目
評価結果『○』とした項目	項目	8項目
評価結果『△』とした項目	1項目	1項目
評価結果『×』とした項目	0項目	0項目
合計	10項目	10項目

イ 取組方針ごとの評価

番号	取組方針	自己評価	委員会評価 ()はH23	
1 医療機能の強化				
1	地域と一体となった医療の提供	○	◎(○)	
2	政策医療の実施	○	(○)	
3	医療の安全と質の向上	○	○(○)	
2 医療人材の育成・派遣機能の強化				
4	人材の確保・教育・派遣	◎	(○)	
3 患者サービスの向上と経営の効率化				
5	患者サービスの向上	◎	◎(◎)	
6	経営の 効率化	増収対策	○	○(○)
7		費用合理化対策	○	○(○)
8		経営機能の強化	○	○(○)
4 連携強化				
9	(2病院) 協力状況	○	○(○)	
5 決算、目標指標				
10	収支改善、目標指標	△	△(△)	
総合評価			○(○)	

3(2)次期経営計画

- 計画案本体：別冊(A4)
- 計画案骨子：別紙②A3